

令和3年(㉮)第449号

争点項目案

令和4年3月7日

大阪地方裁判所第1民事部合議係

債権者ら主張：令和3年11月25日付け準備書面（5）まで

債務者主張：令和4年2月24日付け主張書面（9）まで

第1 被保全権利

1 司法審査の在り方（判断の枠組み）

債権者ら：申立書第10章（100～104頁）

債務者：答弁書第4章（27～37頁）

2 地震によって重大事故が発生する危険性

(1) 自然的立地条件に関する新規制基準適合性

ア 原子炉建屋の変位のおそれのない地盤への設置の有無

債権者ら：申立書第7章第4（55～60頁）、準備書面（4）第2章
第2（12～14頁）

債務者：主張書面（2）、主張書面（9）第2の1（18～20頁）

イ 基準地震動の策定の合理性

(ア) 内陸地殻内地震の震源位置に関する考慮

債権者ら：申立書第7章第5（60～64頁）、準備書面（4）第2
章第3（14～18頁）

債務者：主張書面（4）第2章第2（8～13頁）、主張書面（9）
第2の2（20～23頁）

(イ) 使用する経験式の適切性

債権者ら：申立書第7章第7（66～71頁）、準備書面（2）、準備書面（4）第2章第5（22～37頁）

債務者：主張書面（1）第3章（27～180）、主張書面（4）第2章第4（22～65頁）、主張書面（9）第2の4（30～41頁）

ウ 繰り返しの地震の考慮

債権者ら：申立書第7章第6（64～66頁）、準備書面（4）第2章第4（18～22頁）

債務者：主張書面（4）第2章第3（13頁）、主張書面（9）第2の3（23～30頁）

(2) 建造物及び設備についての新規制基準適合性

ア 耐震安全性の余裕の考慮

債権者ら：申立書第7章第3（54頁）、準備書面（4）第2章第1（3～12頁）

債務者：主張書面（1）第4章（181～212頁）、主張書面（4）第2章第1（6～8頁）、主張書面（9）第2章第1（5～18頁）

イ 高経年化による影響等の考慮

債権者ら：準備書面（1）、準備書面（5）

債務者：主張書面（5）、主張書面（8）

3 避難計画の不備

(1) 避難計画の不備による人格権侵害の具体的危険性

債権者ら：申立書第8章第1（72～80頁）

債務者：主張書面（3）第2（6～15頁）、主張書面（9）第3（42～44頁）

(2) 本件避難計画の不備の有無

債権者ら：申立書第8章第2（80～97頁）

債務者：主張書面（3）第3、第4（15～49頁）

第2 保全の必要性

債権者ら：申立書第9章第2（99頁）

債務者：

以上